オンラインで考える習慣に伴走

勉強は教えない。

AI時代に最重要の「思考力」を爆伸びさせる



地頭学院
アイディアクエスト

- 考える力は一生モノの力
- 未来を切り拓く土台になる
- AI時代に必須の力

世界の進学・就職は「知識」より、「思考力」を評価するAI時代へ。

子どもたちが社会に出る頃、「考える力」は今よりもっと重要になります。

親が子どもの将来に願うこと

家庭ごとに願いの形は違っても、根っこにある思いはきっと同じ。

幸せに、自分の力で生きてほしい。



自立してほしい



夢や目標を
実現してほしい



良い人間関係を
築いてほしい



思いやりのある人に
なってほしい



経済的にも
自立してほしい



自分なりの幸せを
見つけてほしい

願う未来は違っても、そこには共通する力があります。

『自分で考え、選び、行動する力』です。

AI時代に、ますます重要になる
『考える力』



AIが知識を身近にした今、差がつくのは「思考力」

知識そのものが不要になるのではなく、
「何を問い、どう考え、どう使うか」の重要性が高まっています。

これまで（知識が価値の源泉）

知識を多く持つ人が強かった ▶ 知っていることが競争優位になった ▶ 教育・採用も知識重視だった

これから（思考が価値の源泉）

問いを立てられる人が価値を生む ▶ 考え抜く力が競争優位になる ▶ 教育・受験・社会も思考重視へ

AI時代に必要なのは、
知識だけではなく、知識を使って考え、選び、行動する力です。

だからこそ、子どものうちから『考える力』を育てることが重要です。

国の教育も、入試も、
『考える力』を重視する方向へ

『いつか必要になる力』ではなく、すでに学校教育と大学入試の中で求められ始めています。



考えることで、
未来はもっと
ひらける。

文部科学省が示す教育の方向性

国の教育政策の方向

- 自ら考える
- 問いを立てる
- 判断する
- 問題を解決する

学習指導要領でも、『正解を覚える』だけでなく、
多面的・多角的に考え、表現し、学びを深める力が重視されています。

大学入試の変化

53.6%

2025年度 大学入試
総合型選抜・学校推薦型選抜の入学者割合



知識だけでなく、**『何を考え、どう行動してきたか』**が
問われる機会が広がっています。

国が示す教育の方向も、入試の変化も、
『考える力』の重要性が高まっていることを示しています。

世界ではすでに当たり前。
日本でも、教育・入試が大きく『考える力』重視へ。



考えることで、
未来はもっと
ひらける。

世界ではすでに先に進んでいます。いま、日本も同じ流れの中で、大きく変わり始めています。

OECD / PISA
世界の学力調査



2012～

問題解決・創造的思考を重視

「知識の再生」だけでなく、
考える力を評価

米国
21世紀型スキル



2002～

批判的思考・創造性・協働を重視

正解を覚える力より、
新しい価値を生み出す力へ

日本
遅れて変化



2020～

学習指導要領も、探究・思考力重視へ

- 大学入試では、テストの点だけでなく
  人物や活動を見る入試が53.6%まで増加
- 探究・思考力を重視する学びが広がり
  始めている

世界で先行 2002～ / 2012～ → 日本は遅れて始動 2020～ → いま、変化が加速 2025～

「考える力」は、もう“いつか必要な力”ではありません。

『自分で考え、前に進む力』がすべての土台。

こどもの個性や可能性をより広げるのは『考える力』です。



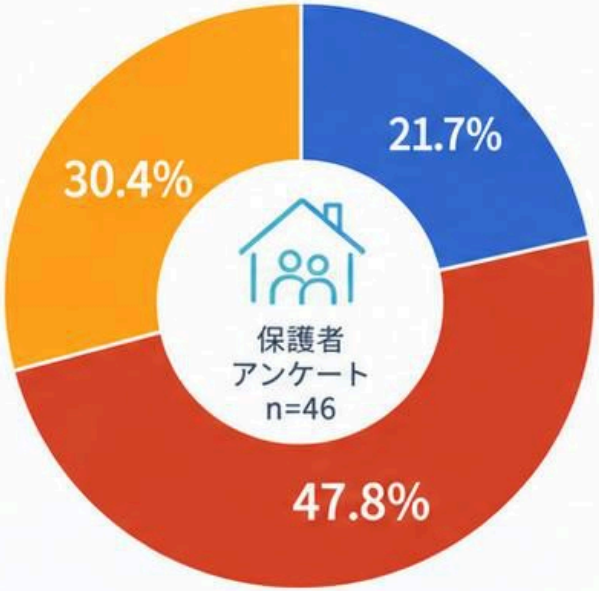
でも、『考える力』を育てるのは、簡単ではありません。

子どもに考えてほしい。けれど、答えをすぐ教えずに待ち、問いかけながら深く考えさせる時間を、
家庭の中で継続してつくるのは簡単ではありません。

69.5%

の保護者が
『家庭で思考力を育てる時間の確保は難しい』と回答

保護者アンケート n=46



- 21.7% 非常に難しい（親が教えるのは限界がある）
- 47.8% 少し難しい（つい答えを教えてしまう / 時間がない）
- 30.4% 気づいたときに声をかける程度
- 0% 余裕を持ってできている

『大切だと思っている』ことと、『日常の中で継続して実践できる』ことは別。

だからこそ、子どもが『考える時間』と、考えを深めてくれる伴走者が必要です。



考えるって楽しい！

だから、地頭学院

アイディアクエスト

考える時間・ノウハウ・習慣を提供しています。

考える力は一生の武器になる。

週1回 45分
オンラインで受講

1 テーマについて考える

身近なテーマや社会のテーマから自分の考えを広げます。



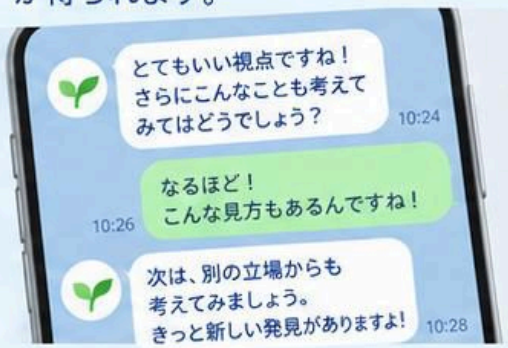
2 講師と深める

「なぜ？」「他には？」「どうしたら？」講師の問いかけで、考えをさらに深めていきます。



3 LINEでフィードバック

レッスン後、LINEで考えるヒントやフィードバックを受け取ります。次につながる視点や、考えの広げ方が得られます。



4 伴走があるから続けられる

伴走者がいるからこそ、考える時間を確保し、繰り返すことができます。続けることで、考えることが日常の習慣になっていきます。



アイディアクエストで育つ力

- **考える力**
  問いを立て、深く考える力
- **表現する力**
  自分の考えをわかりやすく伝える力
- **主体性**
  自ら考え、行動する力
- **多様な視点**
  他者の考えを受け止め視野を広げる力
- **問題解決力**
  よりよい方法を探し実行する力
- **未来を切り拓く力**
  変化の大きい時代を自分らしく生きる力

考えると、
見える世界が
変わってくる！

考える習慣がつくと、答えの“深さ”と“広がり”が変わっていきます。



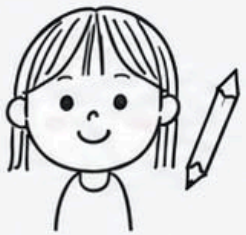
考えるって
おもしろい！

アイディアクエストのレッスンを通して、子どもたちの考え方は、こんなふうに変化しています。

例1 「絵が上手になりたい」

Before（レッスン前）

いっぱいれんしゅうする。
がんばる。
（上手になりたい！）



After（レッスン後）





ただ「がんばる」から、
具体的な方法を考え、自分で計画を立てられるように！

例2 「誕生日パーティーを企画しよう」

Before（レッスン前）

ケーキを食べて、
みんなであそぶ。
たのしそう！



After（レッスン後）





楽しいだけでなく、
準備・予算・スケジュール・人間関係まで考えた、実現可能な企画に！

例3 「幸せってどんなこと？」

Before（レッスン前）

好きなことができる。
家族といられる。
楽しいこと。

After（レッスン後）

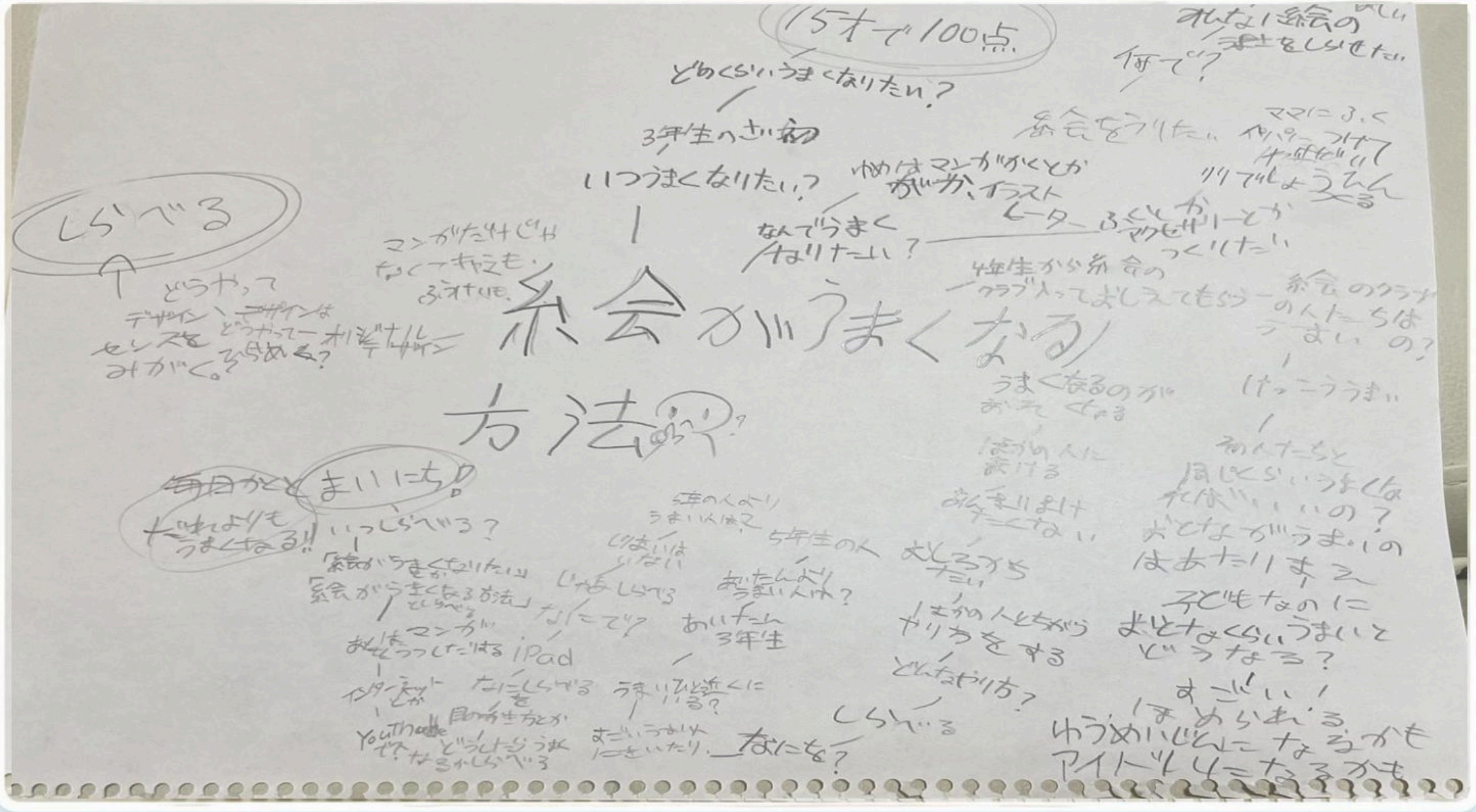
幸せは、自分が好きなことをして、まわりの人と笑顔でいられることだと思った。たとえば、家族と一緒にごはんを食べたり、友だちと楽しい時間をすごしたり、だれかの役に立てたときもうれしい。幸せはずっと同じではなくて成長とともに変わっていくものだと思う。だから、今できることを大切にして、これからも見つけていきたい。



自分の経験だけでなく、
他者の視点や時間の視点からも考え、より深い考えを表現できるように！

8才(小2)の実例と変化

テーマ：絵がうまくなる方法



こどもが自分の力だけで目標達成へ

好きなことを深く考える経験が、目標を形にする力につながります。

実例｜「絵が上手くなりたい」

8才→11才の3年で、自分で試行錯誤し、このレベルに到達。







8歳の時には両親も想像していなかった未来に！

ほかにも、こんな目標達成が

「誕生日パーティしたい」（9才）
買い物・案内・スケジュールを考え、
楽しいパーティを企画・実行。

「LINEスタンプを作りたい」（11才）
SNSで広げ、友だち以外にも販売し、
売上を得る。

「表紙に選ばれたい」（12才）
先生の気持ちから逆算して考え、
修学旅行のしおりの表紙を飾る。

「みんなと仲良くしたい」（13才）
相手がうれしいことを実践し、
LINEバースデーカード100件以上。

つまり、子どもの未来は今見えている能力だけでは決まりません。

突然考えられるようにはなりません

小さな「どうしたら？」を考えてきた積み重ねが、人生の大きな選択を支えます。

積み重ね

子どもの頃の小さな「どうしたら？」



絵が上手くなる方法は？

調査・目標達成



楽しい誕生日パーティをするためには？

企画・リスク管理・計画



LINEスタンプをつくるには？

タスク出し・実行力



みんなと仲良くしたい

他者視点

こうした積み重ねが将来につながる

小さな「考える」が未来をつくる

将来

人生のさまざまな場面での大きな選択



自分の夢をかなえるベストな進路は？

調査



自分の望む生活を送るためには？

目標達成



どんな人間関係をどう築くか？

他者視点



限られたお金と時間を、何に使うか？

リスク管理



売上目標を達成するための企画は？

事業企画



事業を立て直す案は？

アイディア出し

将来の大きな選択をする頃になってから、考える練習を始めるのでは遅い。

今の考え方を知る。
これからの成長が見える。
それがTQです。

さらに！考える力にモノサシを。

考える力で、未来はもっとひらける。
TQテスト
THINKING QUOTIENT TEST

世界の思考研究を統合して設計したTQテストで、現在地と成長を可視化します。

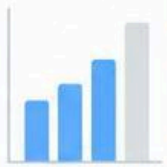
Step 1 Before測定

まずTQテストで、
考える力の現在地を測定



Beforeレポート

TQスコア
58
/100



- 現在地
- 強み
- 伸びしろ

Step 2 アイディアクエストでトレーニング

レッスンとフィードバックで、
考える力を育てる



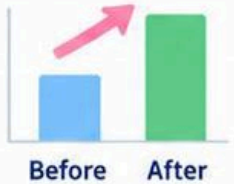
経験豊かな講師が、
一人ひとりに寄り添ってサポート！

Step 3 After測定

トレーニング後の再測定で、
成長や変化を比較

Afterレポート

TQスコア
82
/100



- Before / After比較
- 成長の見える化
- 次の目標

親子でわかること



- 現在地がわかる
- 何を伸ばすか見える
- 成長を親子で共有できる
- 次のトレーニングにつながる

測定 → トレーニング → 再測定
このサイクルで、継続的な成長を実現します。

現在地がわかれば、成長が見え、比較もできる。

どのステージからでも成長はできる！

0〜149



思考の土台づくりが必要な段階

自分で考えて問題を整理・解決することは非常に難しい状態です。
判断や行動は周囲からの指示や経験に大きく依存する傾向があります。

こんな場面で…

- 指示がないと動けない
- 考える前に人に聞く
- なぜそうするのか理由を考えるのが苦手

150〜299



思考力が十分に身についていない段階

自分なりの考えは持てても、深く考える・多角的に考える・課題の本質を捉えることはまだ難しい状態です。

こんな場面で…

- 一つの視点で考えがち
- 表面的な理解で終わる
- 複雑な課題になるとどう考えればよいか分からなくなる

300〜449



自分で考え始める力が育ってきた段階

自分なりに考えられるようになってきた一方で、思考の深さ・視点の広さ・問題発見力には大きな伸びしろがあります。

こんな場面で…

- 自分の考えを持てるが、視点が限定的
- 原因を深く追究するのが苦手
- 改善のアイデアが出にくい

450〜599



自ら考え、改善しながら成長できる段階

課題を整理し、原因を分析し、改善策を考えながら行動できるようになります。

こんな場面で…

- 問題の原因を考えられる
- 改善策を考えて行動できる
- 経験から学び、次に活かすことができる

600〜749



高い思考力を発揮できる段階

未知の課題にも柔軟に対応し、自ら問いを立て、判断・改善を繰り返しながら成長できます。

こんな場面で…

- 初めての課題でも対応できる
- 自分で問いを立てられる
- 状況に応じて判断し、最適な行動ができる

750〜899



新しい価値を生み出せる段階

複雑な課題を統合的に捉え、周囲を巻き込みながら、良い方法を考えられる高い思考力を備えています。

こんな場面で…

- 複雑な課題を整理・統合できる
- 周囲の意見を引き出しまとめられる
- 新しいアイデアや価値を生み出せる

900〜1000



卓越した思考力

本質を見抜き、前例のない課題にも、新しい価値や解決策を生み出せるトップレベルです。

こんな場面で…

- 本質を見抜き、未来を予測しながら考えられる
- 誰も思いつかない解決策を生み出せる
- 社会や組織に大きな影響を与えられる

診断レポート例



※このレポートは一例です。
実際の表示内容と異なる場合があります。

現在地を知ることは、未来の可能性を広げる第一歩です。

しかも、好循環が大きな差へ！

思考が育ちやすい土台
- 考えるやり方
- 考えるテーマ
- 本人の意思

考えるテーマ

考えを掘り下げられる

考えが広がらない

伸びにくくなる関わり方
- ✕「もっと考えて」で終わる
- ✕「考えたらわかる」で止まる
- ✕ やらされるだけの指導

好循環ループへ

『問い』が生まれる
（疑問・はてな？）

「聞きたくなる」
「調べたくなる」
能動的行動、知識増加へ

「気になる」
「知りたい」
知的好奇心が生まれる

思考力が伸び続ける
（エージェンシーの土台）

思考力が伸びにくい

問いが生まれる学びは、
「自分で考え、前に進む力」を育てます。

考える力で
未来はもっと広がる！

こんな事はありませんか？

お子さまの
“これから”のために



- 自分から考えて動いてほしい
- 勉強・スポーツ・芸術など、さらに伸ばしたい
- 思考力の現在地や成長を、目に見える形で知りたい
- 親がつい答えを先に教えてしまう
- うまく答えられない、理由を説明するのが苦手
- 「わからない」で終わってしまう
- 他の見方になかなか気づけない
- 夢中になってても、深い考えまではいかない



「考える力」を無料で測定

TQテストの3つのメリット

1. お子さまも大人も挑戦OK
2. 受験後、結果レポートをメールで受け取れます
3. ご自宅でゆっくり受けることもできます

まずは
無料で測定！

TQ

今すぐ測定する ›

「考えるって楽しい」を体験

地頭学院
アイディアクエスト

考える楽しさが、
きっと見つかる！

そして
無料で体験！

今すぐ体験する ›

オンライン
どこからでも受講可能

1回45分
無理なく続けられる

小学生・中学生・高校生
一人ひとりのレベルに対応

プロの講師が伴走
習慣化に寄り添います。

個別フィードバック
レッスン後に丁寧にお届け

TQ（考える力診断）で
成長を見える化